

危険な道路・狭あい道路の改善を

都市計画道路計画廃止に伴う生活道路



市道1級路線恩田線の通学路の危険箇所

7月9日に開催された経済建設常任委員会で井之川博幸委員は、昭和40年代に計画された都市計画道路3.4.4恩田井土上線及び3.5.3沼田真庭線が2年前に廃止され、都市計画道路計画と重なっていた道路は、新道ができれば危険箇所や狭あい道路はなくなると数10年に渡って根本的な改善が行われなかった市道の緊急的な改善を求めました。

都市計画道路が廃止される前は、危険箇所や狭あい場所の改善を訴えてもほとんど聞き入れられませんでした。左下の金剛橋には62年前の昭和34年3月竣功というプレートが貼ってあります。



同上恩田線の大型がすれ違えない金剛橋、右側は歩行者専用橋



市道市営住宅十二木団地線団地から東へ突き当りを左に曲がり大道りに出る普通車1台がやっとの幅、道はつながっているが団地内は市道認定されていない

上下水道料金は当面現状で

本年度から簡易水道が企業会計になり、上下水道がすべて企業会計になりました。今後の施設・設備の改善計画などの説明を受けた後、国庫補助や一般会計からの支援なども視野に入れ、今後数年は企業会計のやりくりで支出は賄えるので、料金値上げは考えていないとのことでした。

6月25日集中豪雨で下川田地区被害

6月25日、下川田地区の横子、今井町などを襲った集中豪雨で市道や法面、田畑、農道、水路などが被害にあいました。沼田市での雨量は34mm/hと出ていましたが、近接する高山村では100mm/hということでした。専決処分で緊急な災害復旧工事をやるとのことです。

市公共交通を考える会実施

16日、テラス沼田において「沼田市の公共交通を存続させるためにみんなで考える会」の本庁地域の会議が開催され、市民30人が参加しました。市民からは多彩な意見が出され、今後高齢者の免許返納がすすめば、いっそうの移動手段が必要となります。

2021年7月25日 No.1026

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料